

8 給与支払報告書（総括表）

甲賀市長あて

令和 年 月 日提出（追加・訂正）

市町村コード 252093

指定番号

新規

給与支払者の個人番号又は法人番号	(右詰で記入してください)		
給与支払者の所在地	〒	事業種目	
	受給者総人員 (他市の受給者も含む)		人
フリガナ	A	B	
給与支払者の名称又は氏名	の令 あ和 つ7 甲賀 市 た年 従中 の業 に報 員給 者と人 員の員 支 払	給与より特別 徴収する人数	A
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名		普通徴収への 切替理由書に 記入した人数	B
連絡先 (委託している会計事務所等もこちらへ記入してください。)	担当: 電話:	計	A + B
特別徴収税額通知書の送付先 (所在地と異なる場合のみ記入)			
甲賀市へ提出する給与支払報告書に途中入社の人の前職分等は含んでいますか。			
上が「はい」の場合、摘要欄に前職分の記入漏れはないですか。			
納入書は必要ですか。			

<変更がある場合のみ>

	変更前	変更後	変更年月日
フリガナ			
所在地変更			
フリガナ			
名称変更			

①

指定番号	新規
------	----

仕切紙 普通徴収分

個人住民税の普通徴収への切替理由書

甲賀市長あて

事業所名

普通徴収として取り扱うべき給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は下記のとおりです。

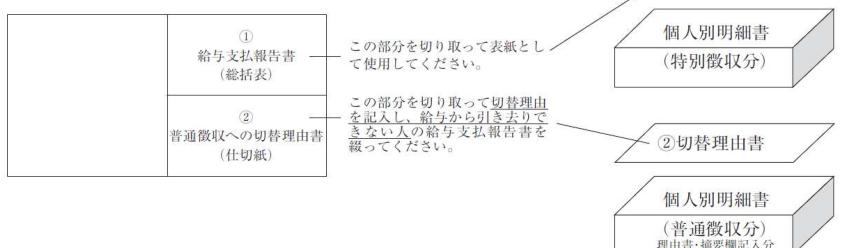
略号	切替理由（下記の5項目から選択）	人数
a	退職者または給与支払報告書を提出した年の5月31日までの退職予定者	人
b	給与が少なく（103万円以下）、個人住民税を特別徴収しきれない者	人
c	給与の支払期間が不定期である者（例：給与支払が毎月でない）	人
d	他から支給される給与から個人住民税が特別徴収されている乙欄該当者	人
e	専従者給与を支給されている者	人
普通徴収合計人数		B 人

※普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に略号（a～e）を記入してください。
ただし、乙欄該当者と退職者（予定者含む）は所定の欄にその旨の記入があれば省略できます。
なお、記入がない場合、特別徴収の取り扱いとなります。

※切替理由書（仕切紙）がない場合、特別徴収での取り扱いとなります。

※全従業員を特別徴収の対象とする場合、切替理由書（仕切紙）の提出は必要ありません。

＜提出時のご案内＞



②